

令和3年(2021年)五段以下審査会のご案内

日時・ 2月14日(日) 9:30～受付～12:00 東京武道館 第二道場

受付申請・ 令和3年1月4日(月)受付開始～1月18日(月)締切

個票を事務局へ郵送。審査日に受付で審査料と仮票代のお支払いと学科の提出をしてください。合格者は受付で登録料をお支払いください。

仮票代・ 初段 300円、二段 900円、三段 1,500円、四段と五段 2,400円
審査料及び登録料は規約で確認すること

審査内容

初段	・形、1本目～5本目	実技・1本目～3本目
二段	・形、1本目～7本目	実技・1本目～5本目
三段	・形、1本目～10本目	実技・1本目～7本目
四、五段	・形、	” 実技・1本目～10本目

注意

①筒袖で上下同色の稽古衣。②すべりにくい足袋は着用可能。③連盟指定サイズの名札。④形と実技は同じ真剣で連盟規定を厳守する。(1級は模擬刀可能) 審査前に刀剣検査で安全性を確認します。⑤受講証を審査前に提出してください。

学科問題

初段	①日本抜刀道連盟の綱領を記せ(教本の表紙裏を参考) ②1本目から5本目までを記せ(教本P11～P15参考)
二段	①携刀姿勢で出場し、神座への礼～初めの刀礼～帯刀姿勢となり、終わりの刀礼までを記せ(教本P9～10、解説P5～7参考) ②1本目から7本目までを記せ(教本P11～P17参考)
三段	①刀の抜き方～斬り込み～斬る角度～刀の納め方～納刀後までを記せ(教本P4～6参考) ②1本目から10本目までを記せ(教本P11～P20参考)
四段	①10本目までの斬る部位を図で示し心得を記せ(教本P8、解説26参考)、相手を斬った後の退く方向をまとめ図で示せ(解説P27参考) ②連盟組太刀1本目から5本目までを記せ(教本P24～P28参考)
五段	①熱中症の予防と怪我人への対処方法について記せ(解説P19参考) ②制定刀法1本目から10本目までと、組太刀1本目～5本目までを記せ(教本P11～P28参考)

原稿用紙に受審段位、支部名、氏名、問題を記入し400字詰原稿用紙5枚以内で当日提出する。学科の提出がない場合は不合格とします。